

花 火 会

平成29年8月30日、重症心身障害病棟「花火会」が開催されました。

「パア〜ン」と弾けるような音と共に、赤・青・みどり、黄色、色とりどりの光が夜空にいくつもの^{はな}花火を咲かせました。

当日は天気も危うく、予報では「雨」。準備中にパラパラと雨粒が…。そんな中、職員一丸となり開催に向け花火の準備を進めました。

いよいよ、日が沈みあたりが暗くなり開始時刻も迫ってきた頃、なんと「花火会をやるぞ！」と言う強い気持ちを通じたのか、雨も上がり絶好のタイミングでロケット花火の打ち上げと共に、会が始まりました。

開幕1番手は吹き上げ花火のオンパレード。勢いよく上がる火柱に、弾けるような火花。一瞬にしてあたりが、明るく輝きました。2番手は、手持ち花火。利用者の目の前で可愛い火花を間近で感じる事が出来ました。3番手は、打ち上げ花火。星に届く勢いで夜空に一直線に舞い上がり、みどり、赤、黄色色とりどりの華を咲かせました。大きな花火に歓声があがりました。そして、最後を飾ったのは8メートルある巨大ナイアガラ。導火線から火種が勢いよく着火点につながると、花火の滝が目の前に登場しました。赤、黄、白徐々に光の色が変わり、最後は小さな光となり消えていきました。

今年も大勢の方のご協力の下、無事花火会を開催することができました。外で火と戦って下さった、花火師の方々。(家族と職員です)病棟内では家族やボランティア、職員が花火を見るためにいろいろと準備をして下さいました。ご協力どうもありがとうございました。重症心身障害病棟利用者、家族、ボランティア、職員皆で花火の光を楽しむことができました。

今年の夏は、この花火と共に終わりを告げました。また、来年夜空に色とりどりの^{はな}花火を咲かせましょう。

療育指導室 保育士 出井美雪

